



# おっぱい通信

第29号  
2012年6月  
大阪南医療センター  
母乳育児支援委員会







## 母乳育児と赤ちゃんの歯

赤ちゃんの歯は、生後6～7カ月くらいから生え始めます。

これから生えてくる赤ちゃんの歯を守るためには、歯みがきと正しいケアが大切です。



### 赤ちゃんの歯をむし菌菌から守るために

-  口移しで食べものを与えない。
-  甘い飲み物やお菓子は、歯みがきを嫌がらない年齢（約3歳くらい）になってから。
-  歯が少しでも生えはじめたら歯みがきをスタート！  
歯の裏側も丁寧にみがく。  
（はじめはガーゼで歯の汚れをぬぐうくらいでOK）
-  家族全員、定期的に歯科検診を受け、むし菌があれば治療しましょう。

### 赤ちゃんの歯ならびをきれいにするために

赤ちゃんが大きくなると、おっぱいの先だけを吸わせがち。先しか吸っていないと、あごを大きく動かせていないため、あごが小さくなってしまい、歯ならびに影響がでてくるかもしれません。

しっかり、**大きなお口で乳輪全体を含む**ように授乳をしましょう。  
赤ちゃんのあごが耳の付け根からしっかり動いていればOK！



おっぱい全体を赤ちゃんに  
食べてもらうイメージです！